

10/5 福井

実際の投票用紙で  
選挙に関心深める

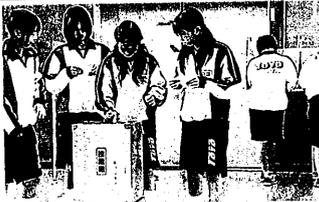
鯖江市東陽中

県明るい選挙推進協議  
会は29日、鯖江市東陽中  
で「明るい選挙出前塾」  
を開いた。全校生徒約4  
00人に選挙の方法や大  
切さを説明。生徒は実際  
の投票用紙や投票箱を使  
った選挙を体験した。  
選挙に関心を持っても  
らおうと、同校の後期生  
徒会役員選挙に合わせて  
行った。

立候補者が立会演説で  
公約を提示した後、生徒  
は実際の選挙で使われて  
いる投票用紙に記入し、  
投票箱に投じた。宮本隆  
気君(2年)は「投票の  
流れがわかった。大人に  
なったらこの経験を生か  
す」と話した。

「選挙したい」と話し  
ていた。

同協議会の中村保之会  
長が講演し「投票が義務



実際の選挙で使われて  
いる投票箱に票を投じ  
る生徒。鯖江市東陽中  
……

になつており罰則が設け  
られている国もある」と  
紹介。選挙権が与えられ  
たら「広い視野で候補者  
を選んでください」と呼  
び掛けた。